整 理 番 号:05

川崎市 SDGs プラットフォーム分科会活動報告書

令和5年3月24日

分科会名

子どもたちへの寄付スキーム

分科会長	事業者名	担当部署·担当者名	
	川崎信用金庫	総合企画部 山田 拓	

(1) 活動報告

別紙参照

(2) 関連するSDGsのゴールとゴール達成に向けた具体的な取組内容

主にSDGsゴール【1、2、4、12、17】のゴールに向けて取組みを進めます。

- ①寄付の取組みや食品等のロス削減を普及するためのイベント・企画開催
- ②寄付の課題やフードバンクや子ども食堂等の現状を知ってもらうためのイベント・企画開催
- ③需要側と供給側の見える化やマッチング等ができる仕組みの構築

(3) 参加メンバー(事業者名)

(五十音順)

旭器機サービス株式会社、株式会社かみやま、かわさきこども食堂ネットワーク、川崎信用金庫、株式会社川崎フロンターレ、株式会社研空社、四季京法務事務所、澄川法律事務所、田辺倉庫株式会社、一般社団法人多摩区ソーシャルデザインセンター、TMCシステム株式会社、富士通株式会社、まきまきキッチン、まごころキッチンプロジェクト、美遊JAPAN有限会社、ランドスケープ株式会社

※ ランドスケープ株式会社は令和4年11月22日退会。株式会社研空社は令和5年1月6日退会。

川崎市SDGsプラットフォーム 分科会報告会

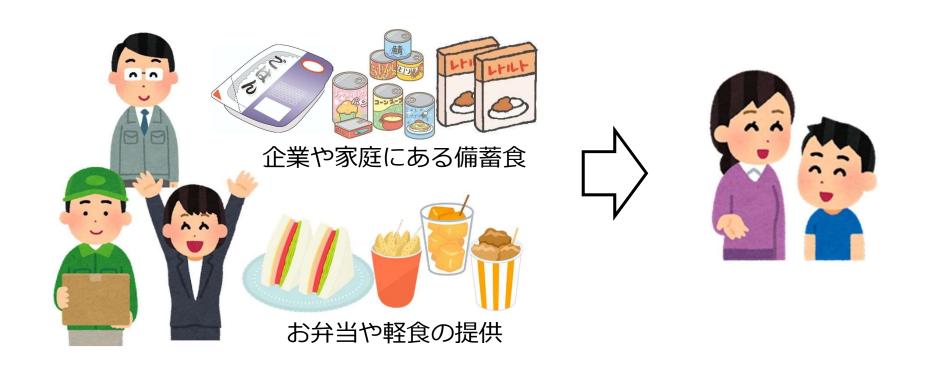
「子どもたちへの寄付スキーム分科会」 活動報告



2023年3月24日 〈報告者〉 川崎信用金庫 山田

子どもたちへの寄付スキーム分科会とは

企業からの寄付等を通じて、子どもたちに必要な物が届くサイクルの 構築を目指して活動しています。



企業が子どもたちの成長を想える地域に =将来を担う子どもたちが成長することで、発展し続けられる地域に

これまでの活動について

⇒キックオフした後、10月から合計6回の定例会を実施

- ・現状や課題の共有
- ・取組内容の検討
- ・企業へのアンケート実施
- ・現場の視察
- ・新たなネットワークの構築
- ・イベントの企画
- **⇒4月にトライアルイベントを** 実施します!!











現状や課題について(一部抜粋)

<企業の声>

- ・こうした寄付の取組みを知らない企業が大多数
- ・寄付をしたかったが、どこに連絡すればよいかわからない
- ・ BCP対策(事業継続計画)の備蓄をしていない
- ・アルファ化米や乾パンなど、子どもがあまり喜ばない物も多い
- ・あまりコストをかけて細かい郵送等はしたくない

<子ども食堂等の声>

- ・食料の量が足りない、もしくは偏っている
- ・保管場所が足りない
- ・受け取る日時や受け取り方、配送面で困っている
- ・リソース(ヒトモノカネ)が足りない
- ・できるだけ子どもたちが喜ぶ美味しいものが欲しい

取組みの方向性

イベントなどを通じて、寄付スキームを実行しながら、 既に行われている活動やスキーム(備蓄食以外も)、課題、ニーズを発信

- ⇒既存の活動やスキームを含めて、多くの企業に知ってもらう
- ⇒興味を持った企業と様々な活動やスキームを繋ぐ
- ⇒寄付や保管、配送の協力に参加してもらう、ネットワークを構築する



その後の段階として、提供側と受取側のマッチングツールやオリジナルの 備蓄食の開発等を通じて、シームレスで持続可能なスキームの構築を目指す

「理想」の地域の姿を考える

この地域のすべての企業は、

- ・BCP対策(事業継続計画)として備蓄食を持っている
- ・この備蓄食を災害などが起こらなければ賞味期限前に寄付している
- ・子どもたちが食べることを前提とした美味しいものを備蓄している
- ・備蓄食だけでなく、お弁当や軽食などを用意して寄付している
- ・従業員も家庭の食料を提供(フードドライブ)する等、SDGsの意識が高い
- ・組織力が強化され、経営の持続的発展の可能性が高い
- ・取組みをPRすることができ、優秀な人材の確保に繋がる

この地域では、

- ・様々な企業から多くの寄付が常時集まってくる(常に十分な状態)
- 子どもたちに届けられるイベントやスキームが豊富にある
- ・提供側と受取側がすぐに繋がる、様々な調整が即座に完了する
- ・オリジナル備蓄食が地域の企業に販売されており、いつ、どの企業が、何の備蓄食を、どの量で寄付されるか把握され、備蓄食の利益も子ども食堂やこうした活動の費用に充てられる
- ・子どもも企業も成長し続けることができ、持続的発展する地域となる

川崎市SDGsプラットフォーム分科会「子どもたちへの寄付スキーム」



2023年4月21日 (金) 16:00~19:00開催 会場:川崎信用金庫本店10階 (川崎市川崎区砂子2-11-1) ※川崎駅から徒歩5分

お子さんがいる家庭に、寄付により集められた食料等を配布します

イベントの内容

①食料等の配布、試食

寄付で集まった食料を配布します その場で楽しく食べることも可

※寄付の状況により内容が変わります ※皆様に全く同じものは配布できません

②SDGs体験・遊びコーナー

かわさきSDGsパートナーによる ワークショップや体験コーナーで 楽しく遊んで学ぶことができます ※オンラインボッチャやエコバック制作等







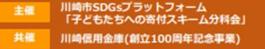


後提

お申込み方法 ORコードの申込フォームから申込み

- ※事前申込制となります(先着100組)
- ※お子さんだけの参加はご遠慮ください





社会福祉法人川崎市社会福祉協議会、川崎区

問合せ 川崎信用金庫 総合企画部 山田 (子どもたちへの寄付スキーム分科会事務局)

電話:044-220-2262

メール: sougoukikakusdgs@kawashin.co.jp



寄付等にご協力いただける企業を募集中!!

~SDGsの取組みとして参加してみませんか?~

※裏面のイベントにて配布します(その他のスキームもご紹介します)



【募集する企業】

①食料等の寄付をいただける企業 ②保管や配送にご協力いただける企業

【寄付の方法】※事前にご連絡し、調整させていただきます ①会場への郵送 ②会場への持込 ③分科会に回収を依頼

【食料の準備方法(例)】

- ① 「フードドライブ」を実施して、社内や従業員の家庭等にある食料を集めて提供する
- ②企業で保管している備蓄品や在庫商品等を提供する
- ③軽食やお弁当などを準備して提供する
- 【今回募集する食材について】※下記以外のもの、軽食やお弁当などは別途調整します
- 原則、賞味期限が2023年7月1日以降であるもの
- 常温保管が可能で未開封であるもの
- (例) お米、レトルト食品、缶詰、お菓子

ORコードの申込フォームから申込

または以下の項目を記入し、下記お問合せ先メールアドレス宛に添付して送付

貴社名		担当者名	
住所		連絡先	
参加内容	1.寄付(郵送・持込・回収依頼) 2.保管・配送 3.イベント見学		



こちら

※ご記入いただいた内容につきましては、当企画以外の目的には利用しません。 ※反社会的勢力のお申込はお断りいたします。

【お問合せ先】川崎信用金庫 総合企画部 山田 (子どもたちへの寄付スキーム分科会事務局) 電話: 0 4 4 - 2 2 0 - 2 2 6 2 メール: sougoukikakusdgs@kawashin.co.jp